

横山幸次

区政報告
ニュース

497

2013年3月17日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax3806-9246
✉ arajcp@tcn-cat
v.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログをご覧ください。
「横山幸次」で検索して下さい。

巨大な「複合施設」建設の前に 区民の安全のためにやることが！

2013年度
予算検証

「笹子トンネル事故」などの教訓を生かし
再度区施設の耐震・安全性など総点検を
笹子トンネルの天井板崩
落事故は、衝撃的でした。
高度成長時代につくられた
建築物が多くあり、その安
全性が問われています。財
政効率でコストのかかる安
全点検や大規模改修、耐震
化などが後回しや手抜きに
なっていないでしょうか。
今年度予算では、荒川2
丁目複合施設建設や「永久

水利」などに多くの金が投
じられています。
その検証も必要ですが、
先にやることも多いはずで
す。これまで財政的な理由
で後回しされてきた学校舎
めた公共施設の大規模改修
など建物の長寿命化などを
先行して行うべきです。い
ずれも災害時の区民の避難
場所となっています。
区は、耐震性は、問題な
しと言いますが、1995
年の阪神淡路大震災の後耐
震診断と補強工事を行った
から安心でしょうか。す
でに20年近く立っており、
建物本体の経年劣化も進ん
でいるはずで
いま、現存する建物を長
寿命化して安全でしかも長
期間大事に使うことが求め
られています。



古い建物の維持管理
や長寿命化に予算を！

荒川区の公共建物の耐震化状況(153施設)

新耐震基準	旧耐震基準の建物	
	耐震強度有	耐震基準以下(うち耐震工事済)
74	24	55 (50)

(注)
新耐震基準 1981年5月以降の建築に適用
阪神淡路大震災でこれ以前の建物に大きな被害
荒川区の施設156の内閉鎖・解体予定を除いた
新耐震基準の内一番古い施設は、1981年建設の二日、
三日小などです。32年を経過
旧耐震基準の建物耐震診断は、阪神淡路大震災のあつた1995年に実施
耐震診断で問題無しとされた建物も、以来20年近く経過
同時に耐震性に問題有りとなつた中で5施設がそのまま、2
施設(東尾久・南千住西部各ひろば館)が来年度工事、残り
3施設(日暮里区民事務所、上尾久保育園、荒川生活実習
所・福祉作業所は、いずれもも都住合築)は未定
一番古い施設は、1956年の第三峡田小はじめ、1960年
代建設の施設が学校中心に現役
ちなみに町屋地域では、大門小、四峡、七峡、五中や町屋
保育園、町屋区民事務所などで、すでに築40年経過経過



3月10日、東日本大震災と福島
原発事故の2年目を前に東京日比
谷公園、霞ヶ関をはじめ全国各地
で、震災復興、原発ゼロに向けた
大行動が行われました。私も連れ
合いや仲間達と日比谷公園に出か
けて参加。それぞれの思いはあり
ますが、大震災も原発も風化させ
てはならないことでは一
致。被災地からの訴えで

「種まきうさぎ」と
は、福島県吾妻山に
表れるウサギ型の残
雪。この時期から種
まきが! (写真左)



福島県の高校生朗読グループ「た
ねまきうさぎ」のメンバー(左下)
が詩を朗読「平和な当たり前の生活
を簡単に奪っていく原発はもうい
りません」の訴え。この言葉に尽き
るような気がしました。いま原発
事故など無かつたかのような政治
家の言辞も飛び交う中、言葉の重
みを噛みしめて。 横山幸次

3.10 原発ゼロ全国大行動に参加して... 大震災も福島原発事故も風化させない!

裏面 タブレットPC、
「永久水利」再考...

定例法律相談会

4月1日(月)
午後6時~8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けし
ます。秘密は厳守します。お急ぎの場
合は、北千住法律事務所の相談日など
ご紹介します。
生活相談は、随時受け付けています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

タブレットPC、 「永久水利」再考

小中学生へのタブレットPC配備…？ 政府財界の「経済成長戦略」が出発点



右は授業終了後タブレットを充電する保管庫です。



デジタル技術の進歩を教育に取り入れることは、必要です。問題は、十分な教育的検討や準備が必要で、子ども

荒川区も新年度教育費のIT関係予算は、今回のタブレットの5千万円を入れて4億5700万円です。

政府・財界の後押しと地方自治体の受け入れで、全国的に莫大な税金がIT産業に流れることになるはずですが、

「経済成長戦略：」から出発しています。2009年に総務省が「2015年までに全小中学生に配備する」と具体的に方針化したのです。

大きくは、政府・財界の導入は、教育からだけの提案要望ではありません。

**教育的な議論を先行させた検討が必要…
少人数学級、養護教諭複数配置などが先では！**

大本を見ると「タブレット」の成長、一人一人の基礎学力を向上させるために大事なことは何か、全教員配備の電子黒板についても検証し、現場教員のみなさんの意見も聞き、検討することも必要ではないでしょうか。

教育分野では、先にやるべき事は、多いはずですが、少人数学級や養護教諭の複数配置、教材費などの保護者負担軽減なども検討すべきではないでしょうか。

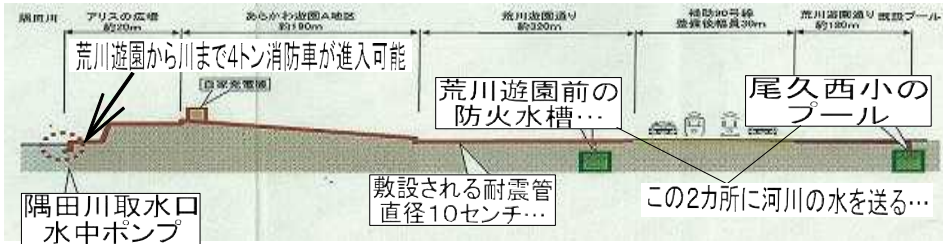
1億7千万円で作る「永久水利」活用… 勾配のない場所からの送水は可能か？

前回お知らせした、「永久水利」の荒川遊園 尾久西小のルート断面で見えます。区が作った地図で、遊園に勾配があるように描かれていますが、実際の送水管は、ほとんど平坦な場所に敷設されることになり。そのため、区は、ポンプを使って圧をかけての送水になるとしています。そのため自家発電装置の設置を考えているようですが、一つで足りるのでしょいか？また、荒川遊園から隅田川のテラスまでは4トンの消防車が進入可能ですが、こうした状況について検討はされたのでしょうか。様々な面で拙速さを感じるのですが。



「電子黒板が無くなると教えられない?!」…こんな答弁が

予算特別委で共産党区議団が「電子黒板について検証すべき」と求めました。これに区は「他区に移動した教員が『電子黒板がないとどう教えて良いかわからない』と言っていた」と効能ついて答弁。しかし電子黒板がないと教えられないというのは逆にスキルの低下とも言える気がするのですが。みなさんはどう感じですか？



荒川産業展から

産業展では、「荒川区新製品・新技術大賞」で最優秀賞「耐熱シールレスギヤポンプ（下）」（大東工業㈱）などの表彰が行われました。ものづくりの底力を感じさせる製品ばかりで、これからの期待大です。



最優秀賞の大東工業㈱の「耐熱シールレスギヤポンプ」

受賞企業と新製品・新技術

最優秀賞 (荒川区長賞)	大東工業㈱ 「耐熱シールレスギヤポンプ」
優秀賞	㈱日興エポナイト製造所 「カラーマーブルエポナイト素材の開発」
	精電舎電子工業㈱ 「バルーンカテーター溶着機MS-BHV」
入賞	スターメディカル㈱ 「高分解能食道運動機能検査システム」
	富士紙工㈱ 「紙製ワインボトルバッグ(固定パーツ付) 楽楽-1・2シリーズ」
	㈱電菱 「世界一エコでスマートな太陽電池充電コントローラSolarAmp mini」
	㈱テクノキャッチ 「携帯緊急便利技」
	㈱ハセベ 「木造耐火住宅対応「ネル工法」
	㈱大洋技研 「自公転置式脱泡ミキサーマゼキーC-30P」

先端技術と三河島菜の復活

三河島菜は、江戸時代、荒川区三河島で誕生したが昭和初期に絶滅。仙台藩の足軽が、種子を江戸から仙台に持ち帰り「仙台芭蕉菜」として残っていた。今回の産業展で山形大学が三河島菜として復活させるプラント栽培（下右）の研究を行っていました。おまけで種（下左）をもらったのですが、丈のある野菜だけにさてどこに植えようかな。

